

8月 入荷情報

東京多摩青果株式会社 開発課

2025年7月28日発行

野菜	果実
初荷予定	
・上旬～	
人參 北海道 鳴門金時 徳島 たまねぎ 北海道	露地いちじく 和歌山 とよみつひめ 福岡 幸水梨 栃木 シャインマスカット 山梨
・中旬～	
	豊水梨 福岡 グリーンハウスみかん 愛知
・下旬～	
	幸水梨 福島 豊水梨 茨城・千葉 サンつがる 長野
入荷予想	
<p>【葉茎菜類】キャベツは生育順調、平年並みの出回り予想。白菜、レタス類は前進傾向、平年並みの出回り予想。非結球レタスは気温災害の為、平年より出回り少ない予想。ブロッコリーは生育不良、平年より出回り少ない予想。葱は高温干ばつの影響の為、生育遅れており、平年より出回り少ない予想。法蓮草は作付面積減少、平年より出回り少ない予想。小松菜は作付面積増加、平年より出回り多い予想。にらは高温の影響があるが、平年並みの出回り予想。</p> <p>【果菜類】胡瓜は東北産地主力。平年より出回り少ない予想。トマトは生育遅れ回復、平年並みの出回り予想。ミニトマトは高温の為、平年より出回り少ない予想。トウモロコシは前進傾向、平年並みの出回り予想。茄子、ピーマンは生育順調、平年並みの出回り予想。</p> <p>【根菜類】大根、人參は高温干ばつの為、平年より出回り少ない予想。</p> <p>【豆类】枝豆は生育順調、平年並みの出回り予想。隠元は高温障害の為、平年より出回り少ない予想。</p> <p>【芋玉類】馬鈴薯は生育遅れており、平年より出回り少ない予想。玉葱は淡路島産減少、北海道産は高温干ばつの影響があるが、平年並みの出回り予想。南瓜は北海道産作付面積減少しているが、平年並みの出回り予想。甘藷は今季残量少なく、平年より出回り少ない予想。</p>	<p>【ぶどう】山梨産大房黒系ぶどうが上旬から中旬にかけてピークを迎える見込み。「シャインマスカット」については早場の露地が8日頃から始まり下旬にピークを迎える予想。全体的には前年より4～5日遅れ。長野産については終始ハウスもの出回りで、中下旬にかけてピークを迎える予定。山形産「デラウェア」は着色不良による遅れが大きく、中旬にピークを迎える見込み。</p> <p>【桃】福島産については、昨年より1週間ほど遅れ。上旬は昨年より数量ある見込み。中旬は「まどか」「川中島」、下旬は「ゆうぞら」へと切り替わっていく予想。山梨産はほぼ終了となり、晩生種中心の出回り。秋田・山形・長野産は中旬から数量増えてくる予定。</p> <p>【梨】福岡産「幸水」は10日頃で終了し、旧盆後から下旬まで「豊水」が入荷する見込み。茨城産「幸水」は4日から12日頃にピークを迎える予想。24玉=28玉中心。栃木産「幸水」は10日頃からスタートし、下旬にピークを迎える予定。福島産「幸水」は旧盆後にスタートし、8月で終了する見込み。</p> <p>【西瓜】秋田・山形・長野産中心の出回り。上中旬でピークを迎え、旧盆後はガラガラとした入荷予想。</p>